

第38回フィンスイミング日本選手権大会における トレーナー活動の申請について

第38回フィンスイミング日本選手権大会におけるトレーナー活動は、事前に申請書類を提出し、連盟の許可を受けた者のみ、活動を許可する。

1. 申請方法

- (1) トレーナーの帯同を希望する選手が、申請書類を連盟事務局宛に提出すること。
- (2) 帯同トレーナーが複数の選手に対して活動する場合は、当該選手各々から申請書類を提出する必要がある。
- (3) 下記の URL から申請すること。
<https://forms.gle/UJ5m9f9xvBBhRTQ37>
- (4) 申請締切：4月27日（月）

2. 大会当日の携行品

- (1) 持ち込み可能なベッドは、トレーナー1人に対して1台のみとする。
- (2) 会場へは、各自で搬入・搬出を行うこと。（プールへの事前配送は、不可）
大会期間中は毎日持ち帰ること。
- (3) ベッドは消毒してから持ち込むこと。

3. 会場内のベッド設置場所

- (1) 観覧席裏のスペースを予定。
申請されたトレーナーの人数を踏まえ、別途連盟事務局より連絡する。
*ベッドは安全確保のため設置場所に限りがあり、状況により台数調整や他チームとの共有をお願いする場合があります。
- (2) 大会開催中は、許可証を常時見える場所に掲出すること。
(許可証は事前もしくは大会当日に配付する)

4. 注意事項

- (1) 1選手に対して同一のトレーナーが継続的に担当すること。
- (2) 申請・許可の無いトレーナーの活動は、禁止とする。
発覚した場合、会場からの即時退場を命じる。
- (3) 申請・許可の無い選手へのトレーナー活動は禁止とする。
発覚した場合、当該選手は出場停止処分とする。
- (4) トレーナーは、トレーナー活動スペースおよび観覧席以外への立入は禁止とする。(プールサイドなど)
- (5) 選手は、施術を受けるとき以外は、観覧席で待機すること。
ベット設置場所での待機、休憩は、禁止とする。
上記事項が遵守されない場合は、当該トレーナーの活動自体の許可を取り消す場合があるので注意のこと。
- (6) 会場内のアナウンスや競技役員からの指示に従うこと。

以上